

1月23日は 碧南人参の日

問 農業水産課農政振興係
☎95-9896



へきなん美人ってなに？

碧南市は、昔からニンジン栽培が盛んで、生産量・出荷量ともに県下第1位を誇る全国屈指の冬ニンジンの産地です。中でも、代表的なニンジンには、JAあいち中央碧南人参部会に所属する約120人の農家が栽培するブランドニンジン「へきなん美人」です。砂地の畑で作られる「へきなん美人」は、他の産地のものと比べて独特の臭みが少なく、甘みが強いのが特長です。また、鮮やかな紅色でつやも良く、見た目も美しいニンジンです。生でもよし、加熱してもよし、いつもの食卓で主役になれるニンジンとしてブランド化されています。特に、生搾りジュースにするのがおすすめです。出荷の時期は11月中旬頃から3月上旬までで、1月に最盛期を迎えます。

碧南人参の日ってなに？

「へきなん美人」が最も熟して甘い時期の1月23日を、1(いい)・23(ニンジン)との語呂合わせで「碧南人参の日」としています。この日に合わせて、市内の保育園や幼稚園、小中学校では、ニンジンを使った給食を出しています。

ニンジンってカラダにいいの？

ニンジンはβカロテンやビタミンが豊富で、抗菌作用や粘膜保護作用があり、美容と健康に効果的と言われています。ニンジンβカロテンは、カボチャやホウレンソウの倍の量が含まれています。他にも高血圧の予防効果のあるカリウムや、便秘解消に効果のある食物繊維が含まれています。

今年の出来は？

8月の種まき以降、天候にも恵まれて順調に生育しています。今シーズンは、約8千トンの出荷を見込んでいます。

どこで買えるの？

あおいパーク産直市場や市内の量販店、JAあいち中央の直売所、オンラインショップ碧海そだちで購入できます。

碧海そだち



JAあいち中央碧南人参部会の皆さんが市長を表敬訪問

11月中旬からへきなん美人の収穫・出荷が始まったことから、部会長の杉浦千秋さんら5人が12月2日、市長を表敬訪問しました。

今年の作況や、市場を取り巻く状況、県外への進出などについての意見交換や、近年部会が力を入れている食育活動についての報告が行われ、へきなん美人をその場で生搾りしたジュースやへきなん美人を使ったゼリーの試飲・試食も行われました。

生搾りしたジュースは、砂糖が入っているかと思うくらいの甘さで驚きの声が挙がっていました。

